



家畜衛生情報

他県の発生農場の事例も参考に 農場の点検・修繕を引き続き実施しましょう！

家きん飼養者の皆さまには、日々家きんの健康確認及び農場の点検をいただいているところです。

今回、他県の発生農場において、堆肥舎における野鳥対策が不十分だった事例の情報をお知らせします。参考にしてください。

- ✓ 堆肥置場、堆肥舎に防鳥ネットが設置されていなかった
- ✓ コンポストと堆肥置場の入口に防鳥カーテンはあったが、上部は一部開口していた
- ✓ 堆肥舎に放置された廃棄卵を野鳥が食べに来ていた

家きん舎入場時の手指消毒・手袋の交換

手指が接触したスプレー本体も合わせて消毒を！

※専用手袋を使用する際は、使い捨てか、使用後に洗浄・消毒を！

消毒用スプレー

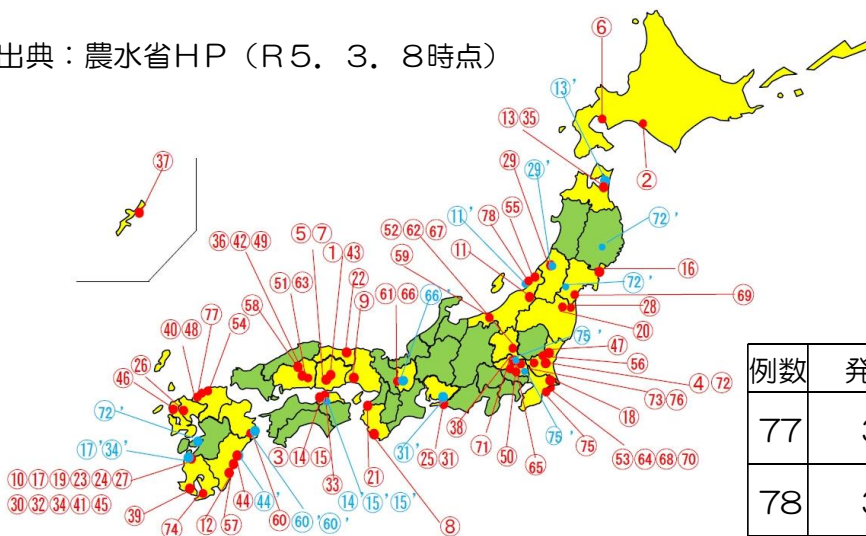
家きん舎への野生動物侵入経路の確認

ネズミ、野鳥等の侵入経路となり得る箇所を自身の農場でも確認し、速やかに修繕を！



家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ発生状況（2月11日～3月8日）

出典：農水省HP（R5. 3. 8時点）



例数	発生日	所在地	飼養状況
77	3月2日	福岡県 福岡市	採卵鶏 約24.3万羽
78	3月6日	新潟県 胎内市	採卵鶏 約68万羽

【家きんの異常の際は家保に連絡を！（閉庁日は公用携帯に自動転送されます）】

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁家畜防疫対策室	026-235-7232